

令和5年度事業報告

■法人管理

(1) 総会の開催

- ・ 定時総会

開催年月日 令和5年6月9日

議決事項 令和4年度事業報告、決算及び監査報告、役員改選について

(2) 評議員会等の開催状況について

- ・ 4月度理事会

開催年月日 令和5年4月25日

議決事項 業務執行理事の選定及び事務局長の任免、
定時総会の招集について

- ・ 6月度理事会

開催年月日 令和5年6月2日

議決事項 令和4年度事業報告、決算及び監査報告について

- ・ 2月度理事会

開催年月日 令和6年2月2日

議決事項 補正予算の承認、資金調達について

- ・ 3月度理事会

開催年月日 令和6年3月22日

議決事項 令和6年度事業計画(案)、収支予算及び資金調達及び設備投資
の見込み(案)について

■観光振興に関する事業

1 趣旨（目的）

本事業は、萩市の観光を振興するために、観光行事の実施、観光客の誘致宣伝、萩市の観光客受入態勢の整備を行うことにより、市内外の交流人口の拡大を図り、経済の波及効果と雇用の創出により、地域社会の発展を目指すものである。

2 事業概要

(1) 観光行事实施事業

【事業内容】

萩市の歴史や風土等に関連する様々な観光行事を主催・共催し、観光客等に楽しんでもらうことや萩を市内外にアピールすることを通じて、より多くの観光客が萩市を訪問するきっかけづくりを行い、萩市への誘客を図った。

【周知方法】

- ・ホームページへの掲載、チラシの配布（道の駅、県内官公庁等約90箇所）
- ・ポスターの設置（道の駅、町内会、県内官公庁等約100箇所）
- ・広報はぎへの掲載等

【イベント等】

○萩の夏の風物詩「萩・万灯会（迎え火）」

萩藩主毛利氏の菩提を弔うため、大照院参道や石灯籠に4,000個の蠟燭を灯す。

- ・期日 8月13日（日）
- ・場所 大照院
- ・協力 スポーツ少年団他 20人
- （令和5年度実績）参加者 5,700人

○着物ウィークin萩の開催（共催）

江戸時代の風情が残る萩城下町で、着物を着てまち歩きを楽しんでもらう観光イベント。

- ① 着物レンタルサービス・着付け（専門事業者等の協力あり）
 - ② 着物特典（着物を着ている方に「HAGI TRAVEL PASS」をプレゼント）
 - ③ 和の心を楽しむ体験プログラムの実施
 - ④ 無料写真撮影、写真プレゼント
 - ⑤ 着物フォトコンテストの実施
- ・期日 10月1日（日）～9日（月祝）
 - ・場所 萩城下町周辺ほか市内各所
 - ・体制 実行委員会形式により実施（約20団体）
 - ・協力 公募ボランティア（和の学び舎講師、萩看護学校生 他）約60名
 - （令和5年度実績）参加者 2,910人

公募ボランティア 延べ約250人

○萩観光シーズン開き

1年間の観光振興と観光客の旅行中の安全を祈願する。(萩民踊男ならの奉納)

- ・期日 2月4日(日)
- ・場所 萩城跡指月公園
- ・協力 男なら保存会、萩芸能家協会、山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部

○萩・しろ魚まつり

萩の早春の味覚「しろうお」を広くPRするイベント。名物「おどり食い」の無料体験や、萩市内の特産品等を販売する模擬店も併設。

- ・期日 3月17日(日)
 - ・場所 山口県漁協萩地方卸売市場
 - ・協力 萩しろ魚組合
- (令和5年度実績) 参加者 9,500人

(2) 観光客誘致宣伝事業

他団体との連携による共同観光宣伝やホームページ等を活用した情報発信、観光小町による観光PR等により、萩市の魅力を市内外に発信した。

○他団体との連携による共同観光宣伝の実施

他団体の観光宣伝隊や他市の交流事業へ職員を派遣し、萩市のPRを行った。

・実施(周知)方法 他団体と協力し、街頭PR、旅行業者や情報誌業者、地元テレビ局へ訪問して宣伝等。

・体制 協会職員1~3名、観光小町1~2名が観光交流事業及び観光宣伝隊に参加。

(令和5年度の連携先及び実施方法等)

ア 川崎アゼリア萩物産展(神奈川県)へ当協会職員が参加し、観光物産宣伝を行った。

○ホームページ等による情報発信

①萩市観光協会公式サイト「HAGI」

②観光行事関連の観光ポスター、リーフレット、パンフレットの作成

③テレビ、ラジオ、新聞等マスコミ関係への観光行事等の情報提供

(令和5年度実績)

①HPアクセス数等 アクセス数 1,561万件、ページビュー数 351万件

②リーフレット等の作成数 12万部

③FM775 毎月第1金曜日 14:00~15:00 生出演

○萩観光小町の選任・PR活動

観光イベント等への参加及び取材等に対応する萩観光小町を選任し、観光宣伝を行った。

- ・ 募集方法 チラシの配布、ホームページ、広報はぎへの掲載等を行った。
- ・ 人数及び資格 2～3名 萩市在住で満18歳以上の女性
- ・ 任期 2年間 年間10回程度の観光行事に参加
- ・ 選任方法 審査委員による面接により選任
- ・ 審査委員 当協会会長、専務理事
(令和5年度実績)
- ・ 3名選任及び委嘱 岩崎美樹、高垣光里、中屋芽郁
- ・ 諸行事参加及び取材実績 9回

○観光調査事業

- ・ 調査内容 観光施設を訪れる観光客数、宿泊客数、観光施設に併設される飲食店の来客数について、年齢層、男女別、月別、一般・修学旅行別、県別、国別等により、調査を行った。
- ・ 調査方法 調査対象施設等への電話又は依頼文書
- ・ 結果公表 宿泊客数及び観光客数(市)を合わせて発表(3月)
- ・ 調査対象施設
対象施設等46施設
バス等の観光事業者 タクシー、バス及び貸自転車の12事業者
宿泊施設 一般客、修学旅行者及び国別を把握
飲食施設 団体昼食提供施設を対象とし、一般客及び修学旅行者を把握
- ・ 調査対象期間 1月から12月末まで
(令和5年観光客数) 3,828千人、うち宿泊客は283千人

(3) 観光客受入態勢整備事業

○観光協会等での観光案内

当協会事務所(萩駅横)、東萩駅観光案内所(東萩駅構内、職員2名常勤)において、訪問者や電話等での問合せに対し、観光の見どころ等の案内、飲食・宿泊施設等の紹介、資料送付等を行った。また、東萩駅観光案内所においてJR切符販売を行った。

- ・ 体制 職員7名、臨時職員7名(協会事務所2名、東萩駅観光案内所5名)

■観光振興の拠点施設の管理運営、特産土産品の展示即売、観光案内に関する事業

【目的】

観光客の満足度を高めるため、萩市の歴史や自然のみでなく「見る、買う、食する」等の、より細やかな情報等を提供し、再訪を促すことを目的とする。

(令和5年度取組)

ア 観光施設等管理運営事業

- ・指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋の入場料徴収業務（入場料は萩市収入）
- ・萩市観光「自然と歴史」情報センター及び萩市自然と歴史の展示館管理業務

イ 物品販売等事業

- ・書籍、ガイドブック、パンフレット、絵葉書等、土産品の展示販売
- ・自動販売機による飲料販売

ウ 広告宣伝事業

- ・ホームページに会員等の広告を掲載し、広告料を徴収する。

(令和5年度実績) 広告料 680,000円(全体の5.2%、20件)

エ 観光客案内事業

○観光客へ会員であるホテル等、食事処、土産店の案内及び取材協力依頼を行った。

○観光ガイドによる観光客等（個人及び旅行会社等の依頼）の案内

- ・体制 職員1人
- ・実施方法 ガイドが4～5日に1回約2.5時間の観光案内等を行った。

(令和5年度実績)

- ・出勤回数：126回 対応人数：1,047人

オ 研修会等の開催

おもてなしの充実を図るため、以下の研修会の実施。

- ・最上級のおもてなし研修

ANAビジネスソリューション(株)より、元客室乗務員を講師に迎え、接客の基本と第一印象の重要性など、最上級のおもてなしを実践交えた講座を実施

令和6年2月14日 参加者 23名

■萩版DMO事業

【目的】

地域DMOとして地域の稼ぐ力を引き出し、地域の誇りと愛着を醸成する取組を推進する舵取り役として、効果的な観光事業を展開し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを多様な関係者と協同しながら取り組むとともに、会員事業所の更なる発展に寄与する取組を実現する。

【事業】

(1) JNTO、せとうちDMO連携事業

せとうちDMOとの連携を強化し、欧米市場における萩市の認知度向上を図った。

JNTOについては、日本の海外プロモーションを行っており、海外市場における萩市の認知度向上を図り、春と夏に外国語パンフレットをJNTOの海外事務所(21箇所)へ郵送した。また、JNTOのHP内に萩市観光パンフレットのデジタルデータを掲載した。さらに、JNTOが運営する観光インフォメーション等での萩市観光パンフレットの配布を行った。

(2) インバウンドプロモーション事業

訪日外国人旅行者に対するプロモーションを目的として、特集ページ、記事ページを韓国語、繁体字、英語、フランス語の4言語で2023年11月21日より順次公開した。掲載された全てのページ(合計16本)に対して、広告、及びJapanTravel公式SNSアカウントを活用したプロモーションを実施した。

【広告プロモーション】 キャンペーン総数：16本

インプレッション総数：2,281,888回

(3) 魅力あるパンフレット作成事業

- ①観光客からのニーズが高い民間情報を含むパンフレット「はぎ散歩」を発行。
- ②山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部と協働で、「萩の旨旅」の情報を更新し発行。
- ③季節のイベント情報リーフレットの発行。

(4) 食情報発信事業

①はぎ御膳・はぎ弁当

・提供数：4月～3月実績 はぎ御膳3,103食 はぎ弁当1,654食

②「HAGI TRAVEL PASS」の発行

- ・萩の旬の食、観光情報、イベント情報、協賛施設でお得なクーポンが使える。
- ・萩トラベルパス(2023年4月1日～9月30日) 15,000部
- ・萩トラベルパス(2023年10月1日～2024年3月31日) 15,000部
- ・クーポン利用実績 萩トラベルパス(4月～9月) 14,674枚
萩トラベルパス(10月～3月) 3,922枚

- ・ぶらやま販売数 ぶらやま ver （４月～９月） ７８件
 ぶらやま ver （１０月～３月） ９２件
- ・スタンプラリーの参加者 ２６０名 （前期１４９名、後期１１１名）

(5) 山陰本線活用事業

新橋～横浜間鉄道開業１５０年を記念し、萩駅舎にある井上勝展示のリニューアルを行った。当時構築された「高輪築堤」の石材の一部が、ＪＲ東日本より萩市へ寄贈され、新たな展示の目玉として展示してある。展示物に関する図録を制作し、入館促進等に向けたＰＲを行った。

(6) 着物イヤー事業

着物の方限定で年間を通して使用できるトラベルパスを無料配布。新型コロナ対策を徹底し、着物ウィークin萩の会場を萩・明倫学舎と城下町に分散して２月～３月にかけて約４０日間ほど開催した。来年度以降は、春、夏、秋、冬と年間を通じて着物イベントを開催したいと検討。

春の萩の花と着物のコラボレーション“はぎ着物ジャック2024”を開催。戦略的ターゲットである３０代から４０代の女性、外国人観光客の誘客を目的とした映像を作成し、着物が似合う町“萩”をＰＲする広告も実施した。

(7) 萩おもてなし事業

「TWILIGHT EXPRESS瑞風」「〇〇のはなし」などの観光列車の運行に併せて、多様なおもてなし、歓迎イベントを開催。

(8) 魅力ある観光コンテンツ造成支援事業

萩市体験コンテンツ販売促進事業 = (株) リクルートに委託

これまでに萩市の事業者が造成した体験コンテンツについて、情報を整理し、体験コンテンツ利用促進のためのクーポン発行を含む魅力的な情報発信を実施し、萩市の魅力及び認知度の向上並びに誘客及び観光消費の拡大に努めた。

【支援の概要】

●対象者：萩市観光関連事業者（以下の６事業者）

- ①萩ふくや（着物並びに電動キックボードのレンタル）
- ②NTAトラベル（タクシーを活用したツアー）
- ③忠小兵衛蒲鉾本店（かまぼこづくり体験）※OTA初掲載
- ④陶房大桂庵樋口窯（萩焼づくり体験）
- ⑤重要文化財 菊屋家住宅（抹茶体験）
- ⑥バイクハウスオータニ（原付バイクレンタル「乗旅」）

●支援内容

- ①体験コンテンツのOTA※への掲載サポート
- ・萩市体験コンテンツ情報整理

・萩市体験コンテンツ掲載サポート

※OTA：オンライントラベルエージェントの略

②萩市体験コンテンツプロモーション

・じゃらんnet掲載 掲載期間：令和5年11月1日～12月31日

⇒ページビュー数 704view/

・クーポン発行・配布 配布期間：令和5年11月1日～12月30日

利用期間：令和5年11月1日～12月30日

⇒クーポン獲得・利用 獲得枚数：1,373枚

利用枚数：18枚

③事業実施後の各事業者へのフィードバック

カスタマー傾向の対策及び予約システムの指導等

(9) MICE誘致助成事業

市内宿泊施設に20人以上宿泊する主催者に対して、宿泊人数により支給額20,000円から250,000円を助成。

(10) 受入環境整備支援事業

市内で外国人観光客の受け入れをしている、または、今後していく事業者を対象に、外国人観光客の受入能力及び生産性を向上することにより、外国人観光客の宿泊者数の増加、満足度の向上を図る取組みを支援するため、客室の洋式化、Wi-Fi、HPの多言語化、案内表示の多言語化等の整備に対する経費の一部を助成した。

実績：4事業者

(レストランメニュー多言語化、翻訳タブレット導入、多言語サイン整備、Wi-Fiの整備、館内表示の多言語化を実施)

(11) 公式WEBサイトを活用した情報発信強化事業

通信インフラ環境の向上、閲覧端末の多様化を受け、公式WEBサイトでの情報発信とあわせて、SNS（Facebook、Instagram）で魅力的な情報をタイムリーに発信。観光情報の発信をはじめ、会員事業者の広告枠（有料）を設け、当WEBサイト上で、会員様の施設情報等を発信していただく仕組みを構築した。

本年は、多様化するインバウンド需要にあわせ、多言語サイトのコンテンツの強化をはかるとともに、萩市国際交流員の方に協力いただき、Facebook（英語）「Visit HAGI」を運用、季節の情報などを発信している。また、滞留時間延長につながるべく、観光モデルコースや体験メニューページの充実を進めている。

(12) 広告宣伝助成事業

- ・市内事業者に対し、販路開拓に取り組む際に必要な広報宣伝費の一部を助成。
- ・本年度実績は、27事業所（旅館ホテル8社、施設19社）

(13) マーケティング調査事業

DMO事業をPDCAサイクルで運用していく上で、必須KPIを把握するための調査を実施。

- ・萩にゃんアンケート：必須KPI（観光消費額、満足度、リピーター率）等
- ・明神池での入込客数実態調査（月2回12月分）
- ・グーグルフォームを活用したアンケート調査方法の整備

(14) 各種周年事業

◇各種周年事業

「GOTO萩」を観光キャッチコピーとして掲げ、官民一体となったプロモーションを展開。令和5年度に周年記念を迎えた「萩ならではの」の記念イベントの開催や情報発信を行った。

①長門峡名勝指定100年記念事業

- ・阿武川温泉リニューアルオープンを記念した事業
- ・長門峡名勝指定100年の横断幕の設置
- ・長門峡紅葉まつりでのPR実施

②長州ファイブ英国渡航160年記念事業

- ・市内各所へのぼりを設置
- ・幕末志士カードラリー“長州ファイブ”を実施

③奇兵隊結成160年記念事業

- ・市内各所へのぼりを設置
- ・春、秋の奇兵隊パレードを実施し観光客におもてなしを行った

(15) 旅行商品造成支援事業

①マイクロツーリズム造成支援事業

目的：域内旅行の活性化を図るため、地元及び近隣旅行会社の積極的な着地型旅行商品づくりと地域の魅力再発見の醸成を促すとともに観光消費額の増加を図った。

内容：萩市内への日帰り旅行を造成する旅行業者に対し、催行人数に応じて支援金を助成。

要件：募集型の日帰り旅行

萩市内の観光地に2カ所以上立ち寄り

お土産購入又は昼食目的で市内商業施設への立ち寄り

開催時期：令和5年3月～12月

助成額：1人当たり1,000円

実績：19件

②団体旅行商品造成支援事業

目 的：市内での宿泊並びに萩・明倫学舎（2号館）見学を伴う団体観光客の誘客を行うことで、滞在時間の延長による観光消費額の増加を図った。

内 容：助成要件を満たした団体旅行商品を造成する旅行事業者に対して、予算の範囲内で助成。

要 件：市内宿泊施設に1泊以上宿泊
バス1台当たり15名以上の団体
萩・明倫学舎（2号棟）又は萩博物館有料ゾーンに入館
お土産購入又は昼食目的で市内商業施設への立ち寄り
休前日、GWやお盆期間等の大型連休は対象外

実施時期：令和5年3月～12月

助成額：1台1泊あたり3万円

実績：14件

(16)萩観光キャンペーン推進事業

令和6年萩観光キャンペーン「#萩旅」を実施。

◆プロモーション事業

実施時期：令和6年1月～12月

内 容：①萩市観光協会HP内に、観光キャンペーン特設HP開設、ポスターやのぼり旗等によるプロモーション
②ポスター ③ノベルティの配布 ④のぼり旗



①特設ホームページ



②ポスター



③キャンペーンロゴマーク